

7 環境コミュニケーション

(1) 社会活動や情報公開などの取組

◆水道モニター制度

年間を通して施設見学会やアンケートなどを実施し、情報共有や広聴活動に努めています。平成 27 年度は、93 名の方を対象に実施し、ご意見やご提案をいただきました。

◆地球環境システム/陸水監視部門 (GEMS/Water) への協力

GEMS/Water は、国連環境計画 (UNEP) や世界保健機関 (WHO) などの国際機関によって進められている淡水域の水質監視を行うプロジェクトで、水道局もこのプロジェクトに参加し、太田川から原水を取り入れている戸坂取水口の水質データを提供しています。

◆環境報告書の公表

平成 21 年度までは環境会計を公表していましたが、平成 22 年度から内容を充実し、環境負荷の低減に向けた取り組みの状況などを明らかにした環境報告書を公表しています。

(2) 環境教育への取組

◆出前講座

公民館などへ水道局職員が直接出向き、浄水方法、水質情報のほか水資源の大切さ等について講座を実施しています。平成 27 年度は、3 回開催しました。

◆ちびっこ水道教室

次代を担う小学生を対象に、小学校に水道局職員が直接出向き、水道の果たす役割等について理解を深めてもらうとともに、環境問題に対する意識の高揚を図っています。平成 27 年度は、31 校で開催しました。

《ちびっこ水道教室》



《親子で学ぼう！森のふしぎ》



◆親子で学ぼう！森のふしぎ

小学生及びその保護者を対象に、森林の持つ水源かん養機能（洪水・濁水防止、水質浄化）について理解を深めてもらうため、太田川源流の森において体験活動を実施しています。平成 27 年度は、38 名の参加をいただきました。

◆水のふるさと見学会

給水区域の市民を対象に、ダム役割や水源かん養機能の重要性について理解を深めていただくため、上流域のダムや森林の見学会を開催しています。平成 27 年度は、78 名の参加をいただきました。

◆図画ポスターコンクール

水や川への関心を高め、自然を大切にする心を養うとともに、児童生徒の情操教育に資することを目的とし、給水区域内の小・中学生を対象に図画・ポスターコンクールを実施しています。平成 27 年度は、868 名のご応募をいただきました。

◆フォトコンテスト

広島の水や水道への関心を深めていただくため、水のある風景や水を利用している場面を撮影した写真を募集するフォトコンテストを開催しています。平成 27 年度は、70 点のご応募をいただきました。

《図画ポスターコンクール入選作品》



《フォトコンテスト入選作品》

